

委員会調査(研修)報告書

NO.

平成31年2月18日

胎内市議会議長

薄田 智 様

(報告者) まちづくり常任委員会

委員長 渡辺秀敏

まちづくり常任委員会閉会中所管事務調査 について、
議会会議規則第110条により、下記のとおり報告します。

調査・研修 日 時	自 平成31年2月15日 至 平成 年 月 日 泊 日 (日間)	調査・研修 場 所	・東洋濾紙株式会社 ・胎内スキー場
調査・研修 事 項	・東洋濾紙株式会社 事業内容について ・胎内スキー場 ゲインダの調査及び意見交換		
調査・研修 出席者(参加者)	委員 渡辺秀敏、渡辺栄六、丸山孝博、桐生清太郎、森田幸衛 天木義人、森本将司、坂上隆夫 議長 薄田 智、副議長 小野徳重 事務局長、係長 商工観光課長、係長		
相手方(対応者)	・東洋濾紙株式会社 中澤健太郎工場長、中山博喜ユニットリーダー、天沼隆之ユニットリーダー 天沼睦 係長 ・胎内スキー場 山本邦彦胎内スキー場運営協議会副会長、坂上誠支配人		

調査の結果または概要

① 東洋濾紙株式会社

・パーポイントにて会社の概要説明

同社は1917年(大正6年)7月に創業し、資本金1億円、年間売上高が74億3700万円(平成28年度)であり、事業内容は、濾紙、濾過器、濾過装置、試験紙の製造である。中津工場は本年1月17日に開所し、従業員は39名であり、うち胎内市民は14名である。数年後には同敷地内に工場を増設し、従業員数を80名に増やす程になること。

・製造工程の見学

原材料の説明を受け実際の製造工程を順番に見学し、説明を受ける。最後に製品を見せて頂き終了する。

② ケビンダの調査

山本邦彦胎内スキー場運営協議会副会長と坂上誠支配人にケビンダを案内して頂き、コースやロッジの説明を受ける。

・意見交換会

ケビンダの延伸、トイレの復旧、駐車場の増設等、スキー場側からの要望があり、商工観光課長が対応。各委員から気づいた点に関して、スキー場側に伝える。

調査の所見・感想

① 東洋濾紙株式会社

分析用濾紙のシェアは90%であり、品質も国内製産にとどめた高品質であるということも優良企業であると感じた。数年後には工場を増設するに、従業員数を80名にまでいくなるとして市民の雇用の確保にも貢献していただいている。

② 中腹にあるロッジが現在閉鎖されており、トイレがないのは不便だと思う。他の要望も重要であるが、トイレに関しては最優先で考える必要がある。入場者数を増やすために早急に対応してほしい。